

公募型プロポーザル方式に係る手続き開始の公告

次のとおり、プロポーザルの提出を招請します。

令和6年4月19日

今治市長 徳永 繁 樹



1 業務概要

(1) 業務名

今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運營業務

(2) 業務の目的

放課後児童クラブ（以下「児童クラブ」という。）は、昼間、就労等により保護者がいない家庭の児童に対して、放課後や学校休業日に遊びを通して、児童の健全な育成を図る支援活動を実施している。本業務では、日々の遊びに加えて、製作活動や伝承遊び、地域の文化にふれる体験、スポーツ体験等の多種・多様な普段体験できないプログラムを児童クラブにおいて実施することで、児童の創造性・社会性・自主性や情操を高めるとともに、児童の健全な育成を図ることを目的とする。

(3) 業務内容

別紙「今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運營業務仕様書」（以下「仕様書」といいます。）のとおり

(4) 履行期間

契約締結の日から令和7年1月25日まで

2 見積限度額

2,475,660円（消費税及び地方消費税を含む。）

なお、参考見積書の金額が、見積限度額を超過した場合は失格とします。

3 実施形式

公募型プロポーザル方式

4 参加資格要件

プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たし、当該プロポーザルに係る参加表明を行い、参加資格の確認を受けた者（以下「参加者」といいます。）

とします。

- (1) 市税等において未納がない者
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者
- (3) 公告日から契約締結の間において、今治市建設工事指名停止措置要綱（平成17年今治市要綱第18号）に基づく指名停止措置を受けている期間がない者
- (4) 会社更生法（平成14年法律第154号）の規定による更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）の規定により再生手続開始の申立てがなされていない者。ただし、会社更生法の規定による更生計画認可又は民事再生法の規定による再生計画認可の決定を受けている者を除く。
- (5) 今治市暴力団排除条例（平成22年今治市条例第50号）第2条第1号から第3号までの規定に該当しない者
- (6) 今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運營業務と種類をほぼ同じくする業務実績（実施中のものも含む。）を2件以上を有する者。

5 担当部署

今治市役所 こども未来部 こども未来課
〒794-8511 愛媛県今治市別宮町一丁目4番地1
TEL：0898-36-1529
FAX：0898-34-1145
E-MAIL：kodomom@imabari-city.jp

6 評価項目及び評価基準

別紙のとおり

7 実施要領等の配布

- (1) 配布期間
令和6年4月19日(金)から令和6年5月8日(水)午後5時15分まで
- (2) 配布場所及び方法
今治市こども未来課ホームページよりダウンロードしてください。
<https://www.city.imabari.ehime.jp/kodomo/proposal/01/>

8 参加表明

- (1) 提出期間
令和6年4月19日(金)から令和6年5月8日(水)午後5時15分まで(必着)
ただし、持参のときは、提出期間中の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前8時30分から午後5時15分まで
- (2) 提出場所
前記5「担当部署」
- (3) 提出書類

- ア 参加表明書(様式第1号)
- イ 会社概要(様式第2号)
- ウ 実績調書(様式第3号)
- エ 今治市税完納証明(原本)
- オ 消費税及び地方消費税納税証明書(写し可)
- カ 登記事項証明書(法人の場合)(原本)
- キ 印鑑登録証明書(原本)
- ク 申立書(様式第4号)(提出書類のうち、正当な理由があり提出できない書類がある場合に提出)

なお、当該業務の実施年度において、今治市建設工事競争入札参加資格に関する要綱(平成17年今治市要綱第92号)又は今治市物品調達等競争入札参加資格に関する要綱(平成22年今治市要綱)の規定により入札参加資格者として認定されている者は、エ～キの書類について、これを省略することができる。

(4) 提出部数

1部

(5) 提出方法

提出期間内に、持参又は郵送(郵送の場合は、書留郵便等の配達記録が残る方法によることとし、郵便事故等については提出者のリスク負担とし、異議を申し立てることはできません。以下同じ。)により提出するものとします。

(6) 参加資格の審査及び結果の通知

提出された参加証明書等により、前記4「参加資格要件」を満たしているかについて審査し、その結果を参加資格審査結果通知書により令和6年5月10日(金)までに通知します。

9 企画提案書の提出

(1) 提出期間

令和6年5月10日(金)から令和6年5月27日(月)午後5時15分まで(必着)

ただし、持参のときは、提出期間中の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前8時30分から午後5時15分まで

(2) 提出場所

前記5「担当部署」

(3) 提出書類

ア 企画提案書提出届(様式第6号)

イ 企画提案書(任意様式)

A4版片面カラーとし、表紙と目次を除いて30ページ以内で作成してください。

ウ 参考見積書(様式第7号)

(4) 提出部数

ア 正本1部

- イ 副本 8 部
- (5) 提出方法

提出期間内に、持参又は郵送により提出してください。

10 選定方法

選定は、今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運營業務委託プロポーザル選定委員会が行い、前記 6 「評価項目及び評価基準」により契約の相手方となる候補者（以下「契約候補者」といいます。）を選定します。

(1) プレゼンテーション審査

企画提案書を提出した者に対し企画提案についてのプレゼンテーション審査を実施し、前記 6 「評価項目及び評価基準」で示す評価基準に基づいて評価を行う。最高得点を挙げた参加者が 2 者以上いる場合は、前記 6 「評価項目及び評価基準」による (2) 企画提案力の評価項目の評価点を合算した値が高い提案者を上位とします。

プレゼンテーションは、説明員と審査員が対面で行う方法とします。

- (2) 参加者が 1 者の場合は、プロポーザル選定委員会による前記審査を行い、契約の目的を達成できるものであると判断したときは、契約候補者として選定します。
- (3) 全ての企画提案について、契約の目的を達成できないものであると判断したときは、契約候補者を選定しないものとします。
- (4) プレゼンテーション等の実施内容の詳細については、後日連絡します。

11 選定結果

選定結果を電子メールにより参加者全員に通知します。

12 失格事項

本プロポーザルの提案者又は提出された企画提案書等が、次のいずれかに該当する場合は、その提案を失格とします。

- (1) 参加資格要件を満たしていない場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 実施要領等で示された、提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合
- (4) 参考見積金額が、見積限度額を超えた場合
- (5) 企画提案書の作成にあたり、第三者の特許権、著作権、商標権、実用新案権その他の排他的権利を侵害した場合
- (6) プロポーザル選定委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触を求めた場合
- (7) 他の提案者と応募提案の内容又はその意思について相談を行った場合
- (8) その他選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合

13 その他

(1) 費用負担

参加表明書及び企画提案書の作成及び提出、その他本プロポーザルの参加に係る必要な経費は、全て提出者の負担とします。

また、緊急やむを得ない理由等により、本プロポーザルを実施することができないと認めるときは、停止、中止又は取り消すことがあります。なお、この場合において本プロポーザルに要した費用を今治市に請求することはできません。

(2) 契約書については、提示した契約書(案)により作成します。